

2025 年度版

内場地区

龍郷町 シマ暮らしお助け帳

く ば

久場 集落

「住んでから知った」を「住む前から知っていた」に
龍郷町内 20 のシマ（集落）にはそれぞれに培われてきた文化や習わし、
暮らしのルールがあります。新しくシマ暮らしを始める方に向けて、
住んでみなければ分からない暮らしのあれこれをご紹介します。

久場集落の運営体制 ～役員について～

区長 集落の代表者。安心安全な集落運営のために、いつも集落のことを気にかけてくれています。 集落からの推薦の上、集落の総会で採決します。また、役場事務補助のため龍郷町から委嘱 されている「駐在員」を兼任していることが多いです。	
会計 集落のお金を管理してくれています。区長が 1 名指名します。	
会計監査 区長が 2 名指名します。	民生委員・児童委員 地域福祉をサポートする身近な相談相手です。 区長が 1 名推薦します。
班 久場集落に班はありません。	集落連絡調整員 集落住民と行政のパイプ役を務めます。 役場職員が割り当てられます。
役員会 集落行事などについて話し合いをする場です。区長が必要に応じて招集します。実施日の数 日前に区長から電話で連絡が来ます。メンバーは集落の役員、各種団体の代表者、集落連絡 調整員です。	

各種団体

集落には年齢や性別によっていくつかの団体があります。
各種団体には基本的に参加し、地域活動に協力しましょう。
事情があり参加が難しい場合は、区長や各種団体の代表者に相談してみましょう。

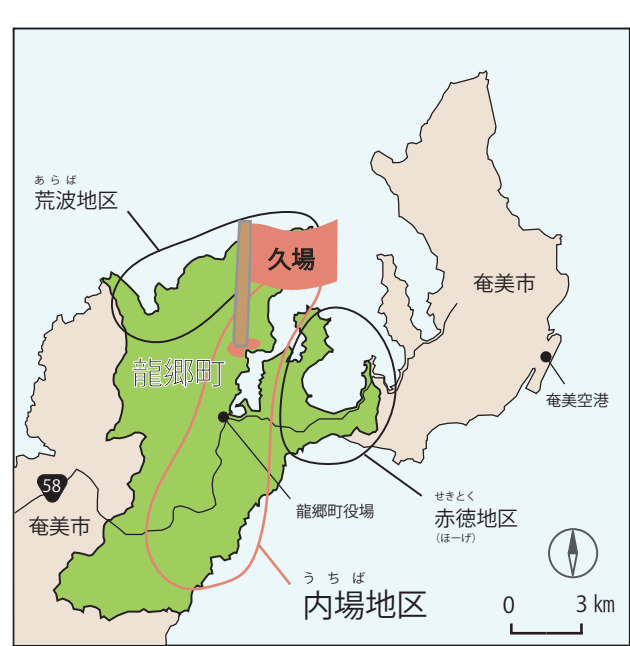
老人クラブ	壮年団												
<table><tr><td>対象</td><td>65 歳以上</td></tr><tr><td>加入の仕方</td><td>希望制</td></tr><tr><td>活動内容</td><td>花壇の手入れ、集落清掃に 参加協力</td></tr></table>	対象	65 歳以上	加入の仕方	希望制	活動内容	花壇の手入れ、集落清掃に 参加協力	<table><tr><td>対象</td><td>18 歳以上 65 歳未満の男性</td></tr><tr><td>加入の仕方</td><td>団長や団員からの呼びかけ</td></tr><tr><td>活動内容</td><td>活動に向けて検討中</td></tr></table>	対象	18 歳以上 65 歳未満の男性	加入の仕方	団長や団員からの呼びかけ	活動内容	活動に向けて検討中
対象	65 歳以上												
加入の仕方	希望制												
活動内容	花壇の手入れ、集落清掃に 参加協力												
対象	18 歳以上 65 歳未満の男性												
加入の仕方	団長や団員からの呼びかけ												
活動内容	活動に向けて検討中												
女性部会	自主防災組織												
<table><tr><td>対象</td><td>集落内の女性</td></tr><tr><td>加入の仕方</td><td>会長や会員からの呼びかけ</td></tr><tr><td>活動内容</td><td>集落清掃、集落・町行事に参加 協力など</td></tr></table>	対象	集落内の女性	加入の仕方	会長や会員からの呼びかけ	活動内容	集落清掃、集落・町行事に参加 協力など	<table><tr><td>対象</td><td>集落の全世帯</td></tr><tr><td>加入の仕方</td><td>住み始めたら自動的に加入</td></tr><tr><td>活動内容</td><td>集落独自の防災組織、被害の防 止や軽減活動を行う</td></tr></table>	対象	集落の全世帯	加入の仕方	住み始めたら自動的に加入	活動内容	集落独自の防災組織、被害の防 止や軽減活動を行う
対象	集落内の女性												
加入の仕方	会長や会員からの呼びかけ												
活動内容	集落清掃、集落・町行事に参加 協力など												
対象	集落の全世帯												
加入の仕方	住み始めたら自動的に加入												
活動内容	集落独自の防災組織、被害の防 止や軽減活動を行う												

龍郷町消防団(有償)	
対象	希望者（男女不問）
加入の仕方	立候補、任命
活動内容	災害時の安全確認、救助など

災害時の対応

避難所 久場へき地集会所・龍瀬小学校・りゅうゆう館の 3 か所です。 町からの避難指示等や自主防災組織の会長、住民からの申し出がある場合に開設します。 特に大潮の際には水位が上昇し災害のリスクも高まるため、龍瀬小学校やりゅうゆう館へ避 難をします。	
特に注意が必要な災害 * 高波による浸水：かつて、海に近い民家が床上浸水の被害を受けました。 * 津波：ウントノチ周辺が高台となっています。 * 台風時の強風：飛びそうな物は家の中にしまう、雨戸を閉めるなどの対策が必要です。	

久場集落はどこにある？



人口：約 70 人
世帯数：約 30 世帯
校区：龍瀬小学校・龍南中学校
校区カラー：青色

県道からは民家が見えにくく、つい通
り過ぎてしまいそうな集落。中に入る
と果樹園などの耕地がかなり奥地まで
広がっています。（龍郷町誌より）

発行元・お問合せ先

龍郷町シマ暮らしお助け帳 久場集落
2025 年 8 月 第 1 版発行

 たつごう郷土ガイドセンター
住もコトイ
090-7760-9491

 公式HP ↑

集落運営費・寄付金

集落運営費 久場集落では、集落費を「集落運営費」と呼びます。 一世帯毎月 700 円です。共同アンテナを利用する場合は 300 円の維持費を徴収します。 集金の方法は、所定の封筒にお金を入れ、区長か会計へ手渡し又は会計の郵便受けに投函し ます。なお事前に連絡をすれば、自宅に来てもらい支払うことも可能です。	寄付金 年に一度の集落行事「種下ろし」（裏面参照）で寄付金を募ります。「種下ろし」の当日に 会計に預けましょう。金額は決められていませんが、詳しくは区長やご近所などに聞いてみ ましょう。
--	---

ちょこっとコラム ～集めたお金は何に使われるの？～

集落の街灯や、集会所の光熱水費、各種負担金、行事の運営などに使われます。
集落のためのお金なのでご理解ご協力ください。

引っ越し

荷物の運搬 引っ越し前から集落との関わりがある、または紹介者がいる場合、区長や知人に荷物の運搬 日を事前に知らせておくと、荷入れを手伝ってもらえる場合があります。 手伝いをお願いする場合は、集まってくれた人たちへ飲み物などを用意しておくといいです。 家の場所によっては大きなトラックが入れないため、途中から軽トラや人力でピストン輸送 する必要があります。 学校の先生の引っ越しは学校側からの呼びかけもあり、PTA や集落で手伝います。
--

挨拶 区長、民生委員に聞きながらご近所へ挨拶に行くと関係が築きやすいです。

冠婚葬祭

お祝いごと 久場集落では、集落みんなでお祝いの会を開く機会はありません。	お悔みごと 依頼があった場合、集落放送で訃報のお知らせを行います。 葬儀等への参列は当人同士の関係性に委ねています。
--	---

ちょこっとコラム ～あれ？何か放送してる？～

集落ではよく「防災無線」や「集落放送」が流れます。
町からの行政案内や集落行事のお知らせなど、必要な情報を聞き逃さないように注意
しましょう。録音機能が付いた個別受信機も各家庭へ配置しています。
（お問合せは役場総務課へ 0997-69-4511）



穏やかな内海に面する久場集落



西郷隆盛上陸の記念碑

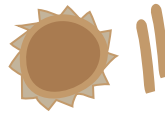
どんな行事・活動がある？

集落清掃

毎月第3日曜日に実施しています。
集会所の周りや集落の出入口（バス停留所のあたり）を掃除します。
夏（5月～10月）は朝7時から、冬（11月～4月）は朝8時から開始です。

八月踊り

旧暦8月の行事で行うことが多い五穀豊穡を願う踊り。
久場集落では主に「種下ろし」の時にに行います。
チチンという太鼓に合わせて男女が交互に唄いながら輪になって踊ります。
唄える・踊れる人に前を譲って、後ろから真似て参加してみましょう。まずは足の
運びだけに集中してみると踊りやすいです。
久場集落にはアズンダキやウントノチといった集落内にある地名が使われている歌
詞があります。毎月第3金曜日の20時から瀬留生活館で練習をしています。久場
集落では担い手が少ないため、瀬留集落と合同で練習を行っています。



チヂン



種下ろしの様子

たねお
種下ろし

翌年の豊作を祈願するとともに、一年の締めくくりとして集落内を踊り浄め、繁栄を祈る行事です。集落の資金集めの機会にもなっています。一年で最も盛り上がる行事で夜遅くまで八月踊りを楽しみます。

久場集落では集落内を踊りまわることはなく、集会所のみで行っています。料理や会場の準備などは集落総出で協力して行いますが、久場集落は担い手が少ないため踊りや運営面において集落外からの応援を頂いています。そのため、応援に来て下さる方へのおもてなしをしながら踊りを楽しんでいます。現在は1日で終了ですが、1975年頃までは2日間行っており、また集会所だけでなくウントノチやアズンダキの方まで踊りに行っていました。

ちょこっとコラム ～久場集落といえば「西郷松」～

1859 年（安政 6 年）、奄美大島への潜居を命じられた西郷隆盛が久場集落のアズンダキに到着し、この場所にあった老松に綱を結び付け、舟を停めたと言われています。

この老松は「西郷松」と呼ばれ親しまれてきましたが、2012 年に枯れてしまい、その翌年に伐採されました。

その後「西郷松」は、西郷と愛加那の木像として生まれ変わり、りゅうがく館の入り口で来訪者をお出迎えしています。



伐採前の西郷松と伐採後に生まれ変わった西郷・愛加那像

年間スケジュール

行事の日程などは役員会で決めることが多いです。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町行事		町一般 バレーボール 大会		ふるさと 祭		町相撲大会	町民体育 大会	町駅伝 大会	町ロード レース大会	消防団 出初式 二十歳の つどい	町民 フェア	
集落行事 校区行事			河川愛護 清掃 浜下れ	集落総会			龍瀬小 運動会	種下ろし 龍南中 体育大会				

集落たんけんマップ

